

入園、進級から早2ヶ月。先日の給食参観でのお子さまたちの様子は、みなさまの目にどのように映ったでしょうか。希望者面談にお越しいただいた方は、担任と細かなこともお話しできたかとは思いますが、子どもたちは不安と期待とが混ざり合った感情の中、毎日を懸命に過ごしているようです。園やクラス、先生、友だち等々が、それぞれの「安心できる場」となるよう、丁寧に関わっていかねばと気を引き締めています。

給食参観の全体会で、「門で行ってらっしゃいができるといいですね」とお話しさせていただきました。それによって張り切ってくれている子も、またすごく頑張っている子もいます。大いに褒め、がんばりを認めてはいますが、あくまでも無理のないようお願いします。ときにはぎゅっと抱きしめてパワーの充電をしたり、タイミング良く会えたお友達と一緒に行くよう背中を押したり、もちろん保護者の方が一緒に行くのもアリです。ここでも「安心できること」が第一ですね。安心して、居場所ができると、その子本来の姿が見られるようになるはず！好きなことを思い切り楽しんで、先生やお友達がいるから、ようちえんが楽しい！明日も行こう！と思えるようになってほしいと思います。

先日の父母の会総会の際、園長から、“保護者の方は笑顔で園に来てくださいね”というお話がありました。笑顔でいることで周りも笑顔になる、保護者のにこにこが子どものにこにこへ。園長曰く「**笑顔が世界を変える!**」・・・本当にそうかも知れませんが、「仲間」になるのはまだ先のことも知れませんが、友だちと一緒に過ごす時間を重ねることで、一緒にいる心地よさとともに、ますます笑顔が増えるようにと願います。

(坂本)

### 今月のねらい（育ってほしい姿や経験してほしいこと）

3歳

- ・園での生活のしかたや流れがわかり、できることは自分でやろうとする気持ちが  
見られる。
- ・保育者に親しみ、自分の要求や気持ちを表す。(ぼくも！わたしも！)
- ・道具や遊びを媒介にしながら仲間の存在を知る。

4歳

- ・集団生活への抵抗がほぼなくなる。
- ・クラスの大部分の子どもを知っている。(名前やマーク、どんな遊びをしている)
- ・グループ単位の中で自由に会話ができる。

5歳

- ・集団の一員としての意識を持って行動できる。  
(その中で自分が何をすることがわかっている)
- ・互いの力量、よさなどが認め合える。
- ・どんなメンバーの中でも自分の要求が言える。